

第355回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 平成31年2月25日(月)午前11時より
- 2 開催場所 テレビ新潟 会議室
- 3 委員総数 8人 出席委員 7人

出席委員

豊口 協	委員長	若杉 隆平	副委員長
飯塚 智	委員	中島慎一郎	委員
野内 隆裕	委員	大久保千春	委員
柳川かおり	委員		

会社側出席者

代表取締役社長	務台 昭彦
常務取締役放送本部長	竹石 尚史
取締役報道制作局長	永田 広道
取締役編成局長兼番組審議会事務局長	宗田 英成
報道制作局次長兼制作部長	羽田 朗
報道制作局合評番組チーフプロデューサー	竹野 和治
事務局	山崎 学 小野塚由起子
	吉田 康宏

4 議 題

1) 番組合評

「笑顔 守りたくて ～問われる通学路の安全対策～」

[放送：平成30年12月27日(木)15:48-16:50]

(説明：番組チーフプロデューサー 竹野 和治)

2) 会社報告

① 1月の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

② 講じた措置、公表など定例報告等 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要

会社側からは、昨年5月に女兒が殺害されるという痛ましい事件があり、年末に1年を振り返る番組を制作するにあたり、これまで通学路の安全性をテーマに真正面から取り組んだ番組が多くなく、また全国各地で何度も繰り返される通学路での事件を二度と起こさないために報道機関として行政機関、町内会、学校現場という様々な角度から検証して、番組としてしっかりとまとめなければならないという想いで制作した、という説明があった。

(委員の意見)

- 報道番組として気合の入っていた、見応えのある番組だった。
- 自治体の取り組みや学校の取り組みなど多方面から検証された番組で、この番組を見ながら色々な人と話をしてみたいと思うような番組だった。
- 自分が日頃思っていたことが番組内で表現されており、興味深く見ることができた。

- 通学路の安全についての問題点と対策が深く掘さげられていて、保護者と学校と自治体の苦しみが理解できた。多方面への取材が良くできていると思った。
- 様々な地域の事例が取り上げられていて、自分の地域では何ができるのか考えられることができよかつた。たくさんの人に見てもらいたいと思う番組だつた。
- ナレーションが良かつた。
- 予算などを始めとする自治体の苦勞などをもつと取材して欲しかつた。
- スクールバスの導入が安全対策としてはベストではないかと思つたが、犯罪予測アプリなども紹介されていて興味深く見ることができた。
- 性犯罪の再犯、抑止についても番組内で触れてもよかつたのではないか。
- 子供たちにとっての危険な場所について、テレビで放送するだけでなく、WEBなどと連動していれば視聴者にとって分かり易く紹介できるのではないか。
- 保護者が属している企業の側からみた子供たちの安全対策も取材対象としてあつてもよかつたと思う。
- 客観的な事実と問題点を提示して、見ている視聴者に分かり易い番組構成だつたと思う。
- 通学路だけの問題ではないと番組の根底に意図があつたのではないかと思つた。次回は犯罪が起きている原因に視点を置いた番組を制作してもらいたい。
- 番組を通じて社会に提案をしたのだと思う。視聴者に見てもらい、考えてもらおうというストーリーがあつたと思う。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

1月 …… 152件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(平成31年1月28日)から、昨日(平成31年2月24日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回第354回審議会では、「夕方ワイド新潟一番 バスで行こうぜ 年末スペシャル」を審議いただきました。

委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第355回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

- ・1月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・BPO報告 NO.196
- ・民間放送新聞(1/23、2/3、13号)

以上